

社員の健康リテラシー向上へ

「お金の健康」も重視
「体や心と同様に」

企業の健康経営を支援するヘルスマネジメントコネクト・健康経営研究所（以下HMC）は、総合電子部品メーカー村田製作所のグループ企業である「登米村田製作所」とスポンサー契約を締結し、今年3月に健康経営セミナーを行いました。

セミナーの第一部では「健康経営とお金の健康リテラシー向上」をテーマに、HMC理事の佐藤利幸氏が健康経営の意義およびマネープランやクレジットカードの賢い使い方などを解説しました。HMCでは、「体・心・お金」の三つの健康を重視。従業員の経済的なストレス軽減により、生産性向上が期待できるとしてマネーリテラシーの普及に力を入れています。



登米村田製作所の新入社員を対象とした「健康経営セミナー」の様子。その後のオンラインセミナーでは、さらに多くの社員を対象に実施

第二部では、栄養や睡眠、自律神経の整え方などについて、代表理事で薬剤師の岡本直也氏が講義。疲労回復サプリメントや良い睡眠のためのカフェインを入れていきます。

「健康経営」へのサポート充実
 企業や業界の健康課題解決へ

全国健康保険協会（協会けんぽ）宮城支部と公益社団法人宮城県トラック協会が連携し、トラックドライバーの健康づくりのプロジェクトを始動しました。また、登米村田製作所では、一般社団法人ヘルスマネジメントコネクト・健康経営研究所によるセミナーを継続的に実施するなど、いま企業では、健康経営を支援する専門機関のサポートを活用した、職場における健康づくりへの取り組みが活発化しています。



一般社団法人
ヘルスマネジメントコネクト
健康経営研究所
代表理事 岡本直也氏

無料で受けられる！ 労災二次健診

- 対象者 ① 一次健康診断の結果、異常の所見が認められる（血圧/コレステロール/血糖/BMI）
 ② 労災保険加入者（特別加入者は不可）
 ③ 脳・心臓疾患の症状を有していないこと

企業訪問型 ▶ 医療従事者を企業に派遣・実施

実施内容（一例）

- 採血 ● エコー検査・負荷心電図検査 ● 尿検査 ● 特定保険指導

お問い合わせ

ヘルスマネジメントコネクト・健康経営研究所
 オフィシャルサイトの問い合わせフォームから
<https://health-management-connect.com/>



「ザ・ドラめし」プロジェクト始動

県内の大学生が
健康的なレシピを考案

協会けんぽ宮城支部と宮城県トラック協会は、トラックドライバーの健康づくりを「食」の面から支援する「ザ・ドラめし」プロジェクトを今年度から開始しました。トラックドライバーは不規則な栄養が偏った食事を取っていることが多くとされ、循環器系疾患や生活習慣病の保有リスクが高い傾向にあります。この問題の改善に向けたプロジェクト



学生らが考案したレシピに沿って調理し、食材や味付けなどの特徴を説明しました

トラックステーションで
販売する準備段階へ

試食会では、「塩分控えめでもしっかりとした味」野菜やコンニャクなどでカロリーを抑えながらもボリューム感



試食会には、宮城県トラック協会、協会けんぽ宮城支部などの関係者が出席



地元の食材を使ったヘルシーメニューなど、参加者からは「どれもおいしい」と好評

トの環として、県内の大学生が考案した健康的な食事の試食会が、仙台市内で開催されました。

当日は、仙台白百合女子大学、尚絅学院大学、仙台青葉学院短期大学の学生らが、トラックドライバー向けのメニューを調理し、プロジェクト関係者や試食者、提供された定食3種類、丼物および麺類それぞれ2種類は、脂質や塩分などを抑え、栄養バランスに優れた満足感も得られるよう工夫されていました。

今後の試食会の結果をもとに、メニューに改良を加えるなどの調整を経て、来年2月上旬に日本トラック協会が運営するトラックステーション（仙台市宮城野区）内の食堂で実際に提供される予定です。宮城県トラック協会業務課長・高島氏は「日本の物流を支えるドライバーに、栄養バランスのよい食事を提供する取り組みが広がってほしい」と語ります。協会けんぽ宮城支部は今回の事例のほか、業界や企業が抱える健康課題の解決に向け、サポートを行っています。

「健康経営」へのサポート充実 企業や業界の健康課題解決へ

全国健康保険協会（協会けんぽ）宮城支部と公益社団法人宮城県トラック協会が連携し、トラックドライバーの健康づくりのプロジェクトを始動しました。また、登米村田製作所では、一般社団法人ヘルスマネジメントコネクト・健康経営研究所によるセミナーを継続的に実施するなど、いま企業では、健康経営を支援する専門機関のサポートを活用した、職場における健康づくりへの取り組みが活発化しています。

※「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

2024年11月に実施した勉強会



会場開催 参加費無料
 先着50名（要申し込み）

健康経営勉強会

テーマ 「女性の健康と健康経営」

会場 河北新報社
 本館ホール&セミナールーム

日時 11月20日（木） 13:00~16:00
 予定（開場12:30~）

対象 企業の経営者・健康管理者ほか
 健康経営に興味のある方

お申し込み方法

QRもしくはWEBサイトの「申し込みフォーム」よりお申し込みください。



1社2名様まで参加可能となります。健康経営に関するご質問も承ります。

健康みやぎサポーターズ 検索

プログラム概要

〈第1部〉 本館ホール

●講演①…

「女性の活躍を支える健康経営」

辻 一郎氏

東北大学名誉教授・同大学院医学系研究科 公衆衛生学 客員教授

●講演②…

「女性の健康課題と働きやすい職場づくり」

木村 裕香子氏

宮城産業保健総合支援センター（さんぽセンター）産業保健専門職

〈第2部〉 セミナールーム

●協力団体・協賛企業情報コーナー…

健康みやぎサポーターズ協力団体・協賛企業からの情報提供

- 協会けんぽ 宮城支部：トラックドライバーの健康づくりを支援する「ザ・ドラめし」プロジェクトの事例紹介
- ヘルスマネジメントコネクト・健康経営研究所：産業FPの紹介、AI瞳孔計Mecaraの体験
- 協賛企業ブースでは、健康づくりに役立つ情報を紹介

●交流会… 勉強会の参加者・講師・協力団体・協賛企業による交流会を開催。健康経営に関する情報交換や、企業間のマッチングの機会としてご活用ください。

健サポフレンズ募集！

登録のメリット

- 「健康経営勉強会」などに、優先的に参加可能。
- 「職場での健康づくり情報紙」などを職場まで、優先送付。
- 「健康みやぎサポーターズ」協賛社による、サービス提供・商品サンプリング・ミニセミナーなど。
- 健康経営・職場での健康づくりに関する、情報の提供・質問への回答・取り組み支援など。
- 登録各社からの情報や取り組み事例を、河北新報特集紙面および特設WEBサイトで紹介。

「健康みやぎサポーターズ」は職場における健康づくりを啓発し、「健康みやぎ」の実現を目指す河北新報社のプロジェクトです。従業員の健康を大切に、本プロジェクトを共に推進していただける企業・団体による会員組織「健サポフレンズ」を募集します。

職場での健康づくり（健康経営）に

- ① 取り組んでいる ② 取り組む予定がある ③ 取り組みたいと考えている
 以上のいずれかに該当する、宮城県内に事業所を有する企業・団体であること。

その他、健康づくりに関するさまざまなメリットを提供する、双方向の会員組織を目指します。

登録料・会費無料

健サポフレンズの新規登録は
 WEBサイトから

健サポフレンズ 検索

健康みやぎサポーターズ
2025年度スケジュール

2025年

- 7月28日…紙面特集Vol.25 掲載
- 10月 7日…紙面特集Vol.26 掲載
- 11月13日…ミニ健康経営勉強会（登米市）
- 11月20日…健康経営勉強会
- 12月 中旬…紙面特集Vol.27 掲載

2026年

- 2月中旬…健康づくり情報紙発行
- 3月上旬…紙面特集Vol.28 掲載